

3 学校運営協議会委員評価の結果

令和5年度は学校運営協議会を5回実施

第1回：令和5年 5月 1日（14名参加）

第2回：令和5年 6月28日（15名参加）

第3回：令和5年9月 20日（11名参加）授業参観後に実施

第4回：令和5年11月24日（14名参加）学校運営協議会・PTA理事・教職員 合同熟議

第6回：令和6年 2月14日（10名参加）

学校関係者評価記入シートまとめ

4段階評価の集計

市内 共通	1	学校の教育目標の達成に向けて具体的な目標を設定し、校長を中心に組織的に学校運営や教育活動を行っているか。	3.8
	2	自己評価表を分析して具体的な改善方策を実施し、課題が改善されているか。	3.4
	3	教育活動や評価結果に関して、分かりやすく情報提供できているか。	3.7
	4	保護者、地域住民は、学校運営に積極的に参加・協力しているか。	3.1
	5	学校運営協議会は、適切に運営されているか。	3.4
学校 独自	6	校区の危険箇所の確認や児童の登下校の安全確保など、学校と保護者、地域が連携して、危機管理ができているか。	3.3
	7	児童の安全面や学習効果を考慮して、施設設備の整備ができているか。	3.3

【具体的改善策等の提言】

- 校長がリーダーシップを発揮し、組織的に学校運営や教育活動を行えている。学校運営協議会も適切に行い、外部人材も学校運営に積極的に関わっている。
- なかなか平日に集まるのは難しいが、地域の人材を生かす活動をしていけたらよいと思う。長いスパンで計画し、取り入れていく。まずはやってみて、広げ、つなげていくようにしたい。
- 教職員が忙しいというのなら、親のための行事は縮小、廃止にしてでも児童の日常に時間を割いてほしい。そのための手伝いなら何でもやろうと思う。

改善方策

改めて川小サポーターを募り、ボランティアで入ってくださる人材を増やす。その上で学校の活動に対して協力していただくように計画を立て、その都度成果と課題を蓄積していく。

学校行事については、事後の反省を次年度に改善していけるように、記録を残していくようにする。

